

嵯峨野だより

紅



嵯峨野病院

在宅療養あんしん病院登録病院
www.jinpukai.or.jp/sagano/hp

Vol.57

2018SUM.



平成29年度
研修参加優秀施設 銅賞

目次

嵯峨野だより発行理念

院内行事のご報告

花見

こいのぼり喫茶

バイオリン演奏会

地域健康教室

できごと

在宅療養あんしん病院について

今後のイベントのお知らせ

交通アクセス

嵐山
竹林の小径

嵯峨野だより発行理念

目的

嵯峨野病院並びにその関連施設における包括的組織活動が広く社会から信頼を得るべく、その要望に対応し、よりよく情報を活かすこと並びに職員間の一層のコミュニケーション向上に資することを目的とする。

指針

- | 地域社会の関連施設との連携
- | 施設としての利用者の促進
- | 職員間のコミュニケーション促進と改善

平成26年4月制定

一般財団法人仁風会 嵯峨野病院 機関誌委員会

まごころ医療宣言

患者様に寄り添うことが何より大切と考えるからこそ、私たちは以下の10項目を宣言します。【平成7年制定】

1. 患者様とお呼びします
2. 患者様には常に真心と気配りそして優しい言葉と笑顔で接します
3. すすんであいさつをします
4. 患者様から頂き物はしません
5. いつも快適で明るく清潔な病院づくりに努めます
6. 患者様には常に適正な医療を提供します
7. 医師による説明と患者様の選択による医療を進めます
8. 患者様のプライバシーを尊重します
9. より良い医療が行えるよう研修・研鑽に励みます
10. 患者様の人生が最後まで豊かでありますようその意志を尊重します

院内行事のご報告

4/12 花見



今年も当院の玄関前に咲く枝垂れ桜の下でお花見をする予定だったのですが、あいにく風が強く、屋内から窓越しのお花見となりました。

今年は例年よりも桜の開花が早かった事もあり、風で花が散ってしまわないか心配されましたが、無事に桜を愛でる事が出来ました。患者様は上生菓子や梅こぶ茶を召し上がられ、春の訪れを堪能していただきました。



院内行事のご報告

5/24 こいのぼり喫茶

現代の端午の節句は、5月5日のこどもの日であり、「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」ための祝日ですが、もともとは、5月は田植えの時期でもあることから、邪気や厄を払う日とされていたそうです。

当院では、手作りのこいのぼりを飾り付けた会場で、患者様たちにゲームを楽しんでいただいたり、お茶やプリンを召し上がって頂きました。会場にあふれた笑顔と笑い声の力が、患者様の元気の源となりますように。



6/29 バイオリン演奏会

この日は当院の職員によるバイオリンの演奏会を行いました。

楽曲は「青い山脈」「りんごの唄」「ふるさと」「愛の挨拶」の4曲です。参加いただいた方には歌詞をお配りし、バイオリンの演奏に合わせて患者様やご家族にも歌を歌っていただきました。

普段はベッドで過ごされる時間が多くなってしまいう患者様も、この日はしっかりと目を開けられ、声が出なくても一生懸命お口を開けて歌われました。また、楽しい音楽に感動して声をあげて喜んでおられる患者様、バイ



オリンの音色に聞き入っておられる患者様もあり、それぞれの楽しみ方でお過ごしいただける、素敵な演奏会になりました。

地域健康教室のご報告

4月28日

「健康で長生きするために」

講師：嵯峨野病院 看護部長 小林 淳子

日常の心掛けで脳の老化・認知症を遅らせる事が出来ます。バランスの良い食事を心掛け、適度な運動（ラジオ体操など）、また、新聞や雑誌を読む、外に出かける、人との付き合いや、睡眠をしっかりとする事も大切です。そして、人生を楽しみ、毎日笑顔で過ごせる様、身体と心を健康に保ちましょう。



5月26日

「健康相談会」

当院では入院患者様とご家族だけでなく、近隣の方々も普段気になることなどを気軽に相談していただける場として「健康相談会」を毎年開催しています。当院の医師と看護師が健康に関する相

談を、薬剤師がお薬に関する相談を、というように、各職種がそれぞれテーマを持ったブースを設けて、来場いただいた方々のご相談に対応しました。

健康相談

担当：医師
担当：看護師

お薬に関する 相談

担当：薬剤師

転倒危険度 チェック体験

担当：作業療法士



食事に関する お悩み相談

担当：管理栄養士

お口のお困りごと相談

担当：歯科衛生士

入院相談

担当：福祉相談室

地域健康教室のご報告

6月30日

『加齢によるもの忘れ』と『認知症』

講師：嵯峨野病院 医師 原田 佐智夫

加齢に伴う物忘れと認知症の違いや、認知症の種類、原因、予防法などを、当院の原田医師がお話ししました。

記憶には、記録(覚える)、保持(忘れずに覚えておく)、再生(思い出す)などがあります。「加齢による物忘れ」では、再生の機能が低下することで、覚えていることを思い出すまでに時間がかかります。「認知症」ならば、自分の言ったことや約

束したこと“そのこと自体”を覚えておらず、忘れていることを指摘されると怒り出してしまうこともあります。

現在、認知症を治す薬はありませんが、症状の進行を遅らせることはできます。薬の開発も進んでいます。もし、ご家族が認知症かな?と思ったら、もの忘れ外来や老年内科、神経内科など専門医の診察を受けることをおすすめします。

できごと

日本慢性期医療協会から表彰を受けました

日本慢性期医療協会が主催する学会や研修への、嵯峨野病院職員の参加実績が認められ、この度「平成29年度 研修参加優秀施設」の銅賞をいただきました。

今後もより質の高い医療と介護を提供できるよう、研鑽を続けてまいります。



平成29年度
研修参加優秀施設 銅賞



在宅療養あんしん病院 登録システム

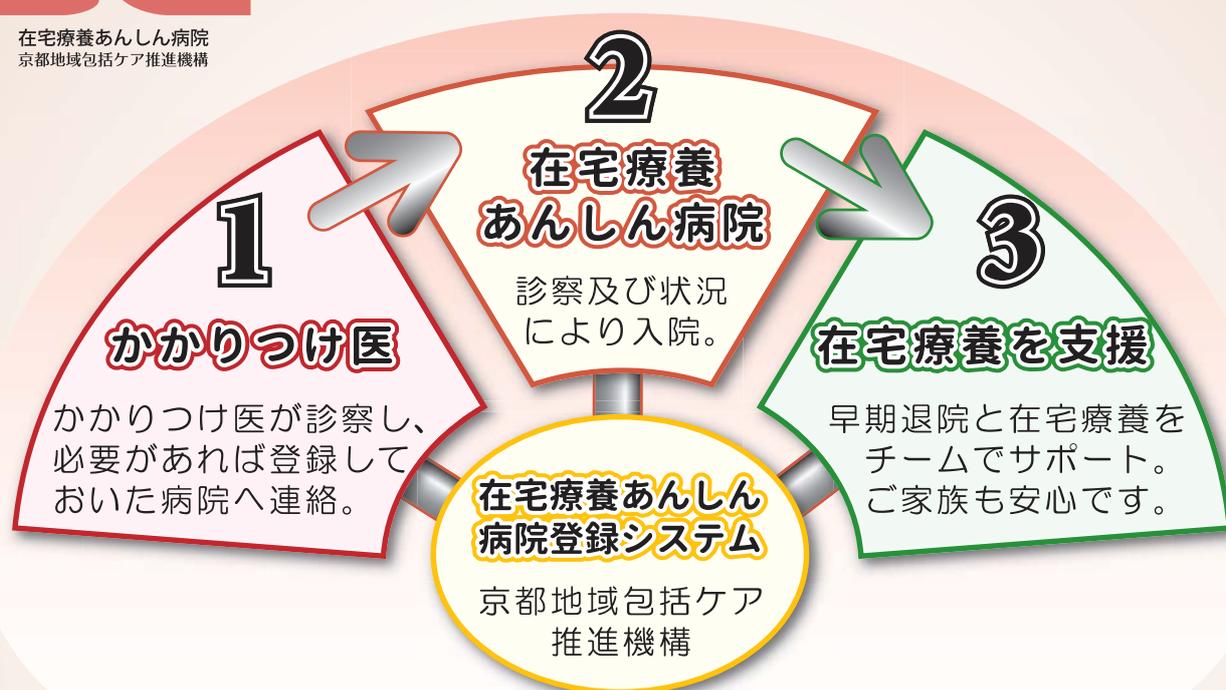
本システムに登録をすることで、事前にかかりつけ医と登録病院及び在宅療養を担当するチームとの連携を作り上げることができ、体調を崩された時でもよりスムーズな受診が可能です。あらかじめお選びいただいて登録した病院で詳しい診察や入院対応を行うので、患者様やそのご家族の不安解消にも役立っています。



在宅療養あんしん病院
京都地域包括ケア推進機構

※登録の際は必ずかかりつけ医にご相談ください。

※登録申請書は、かかりつけ医、あんしん病院、居宅介護支援事業所、訪問看護事業所、地域包括支援センターに設置されています。



嵯峨野病院では、外来診察や入院治療だけでなく、在宅介護関連事業も幅広く行っております。本システムご利用方法などについても、詳しくご説明させていただきますので、ご不明な点やご不安な事などがありましたら、お気軽に受付までご相談ください。

対象となる方

京都府在住の65歳以上の方で、次のような在宅療養中の方が対象となります。

- 訪問診療を受けている方
- かかりつけ医に定期的に通院されている方

登録無料

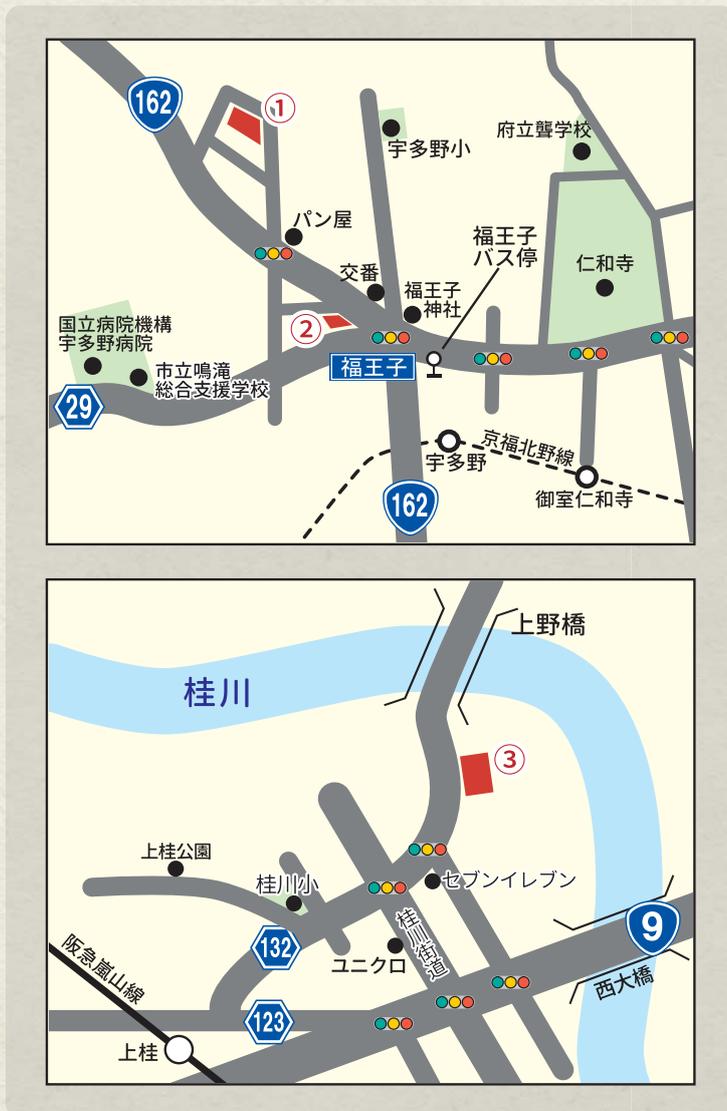
要介護認定を受けている方であれば、嵯峨野病院を「あんしん病院」として登録することができます。(指定番号:シ-4)

※ご注意

本システムは、比較的軽度の病状変化によって在宅療養の維持が困難になり、1週間以内に退院できると見込まれる場合に利用できます。急性心筋梗塞、脳卒中、骨折などの緊急性の高い病気やケガ、および長期療養を目的とした入院は本システムの対象とはなりません。

今後のイベント開催予定

- 7月 28日(土) 13:30～ 「地域健康教室」
場所：嵯峨野病院 1階 食堂談話室
- 8月 8日(水) 13:30～ 「夏祭り」
場所：嵯峨野病院 1階 食堂談話室
- 8月 25日(土) 13:30～ 「地域健康教室」
場所：嵯峨野病院 1階 食堂談話室



嵯峨野病院グループ 交通アクセス

- ① **嵯峨野病院**
〒616-8251
京都市右京区鳴滝宇多野谷9
TEL：075-464-0321
FAX：075-461-7383
- ② **嵯峨野病院居宅介護支援事業所
訪問介護事業所さかの**
TEL：075-467-8726
TEL：075-467-8736
〒616-8251
京都市右京区宇多野福王子町2番6
FAX：075-467-8007
- ③ **嵯峨野病院
上野橋デイサービスセンター**
〒615-8003
京都市西京区桂上野東町103
TEL：075-383-0900
FAX：075-383-0905

『嵯峨野だより』

題 字：理事長 清水 紘

編集委員：小松建次 樋口みゆき 武田亜紀子 布川祐未 高橋仁美 大槻誓椰
立入久仁美 寶迫真希子 秋重由佳 数元 彬 福島直人